



**今月の話題：**国内外の世相が混沌としてきた印象で今年も暮れる。地球の温暖化対策の国際協定が米国のパリ協定離脱表明もあり、難航している。温暖化ガス削減の協定は日本が主導した京都議定書に始まるにも拘らず日本は「石炭火力発電」の推進国として、「主張することとやっていること」が違う国と認識され始めているらしい。かなり前から国際感覚の欠如が警告されているが、単に掛け声だけに終わっているようで残念だ。(伊藤誠三)

### □ 本部便り：(金森捷三郎 記)

・第5回拡大理事会が、12月14日(木)16:00、東大松村研究室にて開催されます。引き続き、忘年会を18:00より本郷の『宮本』にて開催します。

・来年度総会は、2018年2月23日(金)15:00、同懇親会17:00、いずれも『フォレスト本郷』にて開催。

・サーツ紹介リーフレット改訂版が作製されました。

### □ 建築部会：(岡本直 記)

・建築部会(11月15日)の内容は以下の通りです。

(1)平成29年度第5回サーツ寺子屋「我が国におけるPC集合住宅の設計、製造、現場組立の歴史とPC構造基準」をテーマに吉田宏講師により11/30に東大松村藤田研究室にて開催。外部からの参加者8名とサーツ会員15名の計23名の参加があり、我が国のPC集合住宅の変遷など豊富な経験に基づく貴重な報告があった。

(2)「モンゴルにおける既存集合住宅耐震診断・耐震補強、断熱性能向上事業計画」について9月に実施した既存住宅改修工事の経緯観察と断熱性能の効果確認のため4名のメンバーが1月、ウランバートルに出張します。

(3)文京区から要請された来年1月開催予定の耐震フェアにおけるセミナーについて、次の両講師による講演が正式に決定した。小鹿紀英氏「切迫する巨大地震とそれへの備え(1/18)、坂本功先生「熊本地震による地震被害と木造住宅の耐震安全性の考え方」(1/19)

(4)中央区から来年2月3日開催予定の同区の耐震フェアにもセミナー協力の講師派遣の依頼を受けました。

(5)11/30に中央区日本橋の(仮)JPビルディング建替計画及び(仮)新東京武田ビルの新築現場を11名で見学した。

(6)賃貸マンションの空室対策として改修が計画された外断熱工事の事例について正岡智子氏から説明があり、サーツでも協力の可能性があるか、検討すべきとの意見も出されました。

(7)JASOシンポジウム「あきらめないマンション耐震改修」が11/9開催され、JASOの耐震診断や補強改修の課題への取り組みについて岡本が報告しました。

○次回建築部会 12月20日(水)17:30~19:00

### □ 戸建住宅部会：(阿部市郎 記)

○次回部会予定：12月7日(木)18:00~

ショートレポート：加納英範氏「サーツ伝統建築視察旅行・鹿児島・宮崎」丁度、霧島連山新燃岳の噴火があり、スリリングな旅の報告です。部会員のご出席を期待します。

○1月の戸建住宅部会は、年頭に当たり1月11日

(木)18時より、集合住宅部会・マンション部会と合同して松村秀一先生をお迎えして開催いたします。しば

し、歓談の時も持ちたいと計画しています。

### □ 集合住宅部会：(小畑晴治 記)

・本年度の集合住宅部会の主力事業である“第2稲毛ハイツ”の再生勉強会がスタート、第1回の耐震性と基礎の問題について11月末の3日間、岡本直氏のレクチャーで実施された。耐震診断(一次診断)結果の説明というかなり高度な内容を一般住民にとっても分かりやすい解説を1時間講義した後、1時間たっぷりの質疑応答で、各回40数名(高齢住民も多い)の参加が、真剣に実情を理解しようと努力し集中する中、一定の安心感が共有されるに至ったと感じられた。

・公財)建築技術教育普及センターの採択事業「郊外集合住宅団地における子育て世帯の居住ニーズ・住宅選択条件の調査」は、東京工芸大森田研究室の協力を頂き、第一ステップの“子育て世帯の本音”について3団地でヒアリングを終えることができた。この3団地の子育て世帯からは、高齢化が進む団地に入居し子育てすることの不安や課題がほとんど語られず、満足感や意外な良さの発見などが語られたが、想定外であった。来春に、一般住民向けのアンケートを実施する予定。

○次回部会予定：1月11日(木)18:00~

### □ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎 記)

・11月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況

1)今期受託契約済10件(①豊玉北、②豊玉北その2、③大森、④東久留米市、⑤柏市、改修設計・業者選定補助、⑥北区浮間、診断調査、⑦藤沢市鶴沼、頻度別コンサル)、⑧板橋区(調査診断)、⑨板橋区(雑排水管更新コンサル)、⑩八王子市(特建・設備定期調査報告)。

2)下半期引合5案件は来期決算予定①市川市(屋外改修工事の監理業務)②品川区南大井(管理会社作成の長計案に対する校閲業務)③大田区西蒲田(調査~業者選定)④西東京市(地下受水槽室浸水補修)⑤八王子市(外壁タイル打診調査)を受託に向け努力。

・11月度マンション部会決算は期首目標を余裕はないが、クリアーできる見通しとなった。

・H29年度第5回サーツ寺子屋(講師：吉田宏会員)については建築部会報告を参照のこと。

○次回部会予定：1月11日(木)18:00~

□建築技術12月号(11月17日発売)サーツ欄掲載記事

・鎌田一夫：人生フルーツ/津端修一氏の設計したまち  
・安部重孝：「モンゴル国の既存集合住宅の耐震性及び、外断熱技術調査支援 報告その3」

□ 短信：年末年始につき、特段の部会活動はないと思われまますので、マンスリーレポートは休刊といたします。

□ 余滴：寒稽古軽く上げたる古希剣士 捷三郎